Ⅳ．資料編

１.免許証が必要な作業

免許証が必要な作業

作業の種類	適用範囲（業務内容）	免許証の名称	準拠条項
火薬類取扱保安責任者	火薬類の貯蔵、消費の管理	火薬取扱者（甲、乙）	火取法 30 火取則 69
発破作業	導火線、電気を用いて行う発破作業及び発破作業の指揮	発破技士	安衛則 318 安衛則 320
クレーンの運転	つり上げ荷重 5t 以上のクレーンの運転	クレーン運転士	安衛令 20 クレーン則 22
移動式クレーンの運転	つり上げ荷重 5t 以上の移動式クレーンの運転 公道を走行する移動式クレーンの運転	移動式クレーン運転士 大型特殊自動車	安衛令 20 クレーン則 68 道交法 84
デリックの運転	つり上げ荷重 5t 以上のデリックの運転	デリック運転士	安衛令 20 クレーン則 108
揚貨装置の運転	つり上げ荷重 5t 以上の揚貨装置の運転	揚貨装置運転士	安衛令 20 安衛則 41
ガス溶接作業の作業主任者	アセチレン溶接装置又はガス集合溶接装置を用いて行う金属の溶接、溶断又は加熱の業務の作業主任者	ガス溶接作業主任者	安衛令 6 安衛則 314
自動車の運転	公道を走行する自動車の運転（普通、大型、大型特殊）	自動車	道交法 84
高圧室内作業の作業主任者	高圧室内業務（大気圧を超える気圧下の作業室又はシャフトの内部において行う作業）	高圧室内作業主任者	安衛令 6 安衛則 16 高圧則 10
潜水作業	潜水器を用い、かつ空気圧縮機若しくは手押しポンプによる送気又はボンベからの給気を受けて水中で行う作業	潜水士	安衛令 20 高圧則 12

危険物の取扱作業	すべての種類の危険物 免状に指定する種類の危険物 ガソリン、灯油、軽油、重油、第 4 石油類及び動植物油類	甲種 乙種 丙種 危険物取扱者	消防法 13 危規則 49
電気工事	自家用電気工作物の工事ならびに保安業務	電気主任技術者	電事業法 43
	電気工事を行う業務	電気工事士	電工法 3

2.チェックリスト <一般項目>

ここに掲載しているチェックリスト<一般項目>は、建設工事等の安全管理を行う際に用いる、各工事種別に共通のチェック項目を整理したものです。

現場での安全管理を行う際、予め必要な箇所（項目）をコピーし、項目に沿って確認してください。

また、チェックリストを用いて現状を確認するだけでなく、思わしくない結果であった項目については改善を図り、その内容を措置内容に記した上で、是正確認を行うようにしてください。

なお、本チェックリストの内容は、各現場に照らして不要な項目もあると思われます。各現場の実情に応じて必要なチェック項目を選択し、チェックを実施してください。

安全チェックリスト		統括管理体制		
工事名		**点検日**	年　月　日	
工期	年　月　日 ～　年　月　日	**点検者**	**所属**	
業者名			**氏名**	

	点検項目	**点検結果**	**措置内容**	**是正確認**
安全衛生管理計画（表）は作成したか		適・否		
作成した安全衛生管理計画表は事務所等に掲示しているか		適・否		
安全衛生管理組織はよいか		適・否		
	統括安全衛生責任者	適・否		
	元方安全衛生管理者	適・否		
	安全衛生責任者	適・否		
	災害防止協議会	適・否		
	緊急連絡体制	適・否		
	救護管理体制	適・否		

安全チェックリスト				日常管理･安全教育	
工事名		点検日		年　月　日	
工期	年　月　日 ～　年　月　日	点検者	所属		
業者名			氏名		

点検項目			点検結果	措置内容	是正確認
個別工事の着手前に元請と協力業者が安全について打合わせを実施しているか			適・否		
安全施工サイクルの諸活動が計画にもとづき実施されているか			適・否		
	（毎日）	安全朝礼	適・否		
		作業開始前KYミーティング	適・否		
		設備、機械、環境点検測定	適・否		
		統責者巡視	適・否		
		作業中の指導・監督	適・否		
		安全工程打合せ	適・否		
		個別作業打合せ	適・否		
		持場片付け	適・否		
		終了時確認	適・否		
	（毎週）	週間点検	適・否		
		一斉片付け	適・否		
		週間工程打合せ	適・否		
		災害防止協議会	適・否		
	（毎月）	月次災害防止協議会	適・否		
	（随時）	新規入場者の受入教育入場予定業者との事前打合せ	適・否		
指差し確認の項目をきめているか			適・否		
安全放送は実施しているか			適・否		
掲示板・掲示物の管理はどうか			適・否		
安全標識は適切に標示されているか			適・否		
安全旗は掲揚しているか			適・否		
安全ポスター・標語の掲示はよいか			適・否		
安全衛生日誌の記載はよいか			適・否		
指示書の発行、事後処理はよいか			適・否		
会議の記録は整備してあるか			適・否		
打合せ事項の徹底はどうか			適・否		
新規入場者教育を実施しているか			適・否		
危険、有害業務に対する特別教育を実施しているか			適・否		
協力業者の各職長は職長教育をうけているか			適・否		

安全チェックリスト		服装･保護具		
工事名		点検日		年　月　日
工期	年　月　日 ～　年　月　日	点検者	所属	
業者名			氏名	

点検項目	点検結果	措置内容	是正確認
保護帽を着用し、あごひもをしっかりしめているか	適・否		
保護帽は、墜落・飛来落下防止兼用になっているか	適・否		
安全靴等をはいているか	適・否		
安全帯を着帯しているか（2m以上の高所では安全帯を使用しているか）	適・否		
安全帯のフックは穴径が50mm以下のものを使用しているか	適・否		
安全帯のロープは長さが1.5m以下のものを使用しているか	適・否		
安全帯のロープ、帯に切れ、くされ等の破損はないか	適・否		
裸作業をしていないか	適・否		
てぬぐいを首にまいていないか	適・否		
作業服にほころびや、やぶれはないか	適・否		
そで口はまとまっているか	適・否		
保護具の数は作業人数分の数がそろっているか	適・否		
保護具は有効に使用できるよう保守整備されているか	適・否		

安全チェックリスト		整理整頓		
工事名		**点検日**	年　月　日	
工期	年　月　日 ～　年　月　日	**点検者**	**所属**	
業者名			**氏名**	

点検項目	**点検結果**	**措置内容**	**是正確認**
整理整頓はよいか	適・否		
物の置き方は良いか（安定性、高さ、荷くずれ、ころがり防止、種類別仕分け、採光妨害防止、非常口前の確保）	適・否		
道路、通路上の積置きがないか	適・否		
不要物は処分されているか	適・否		
危険物は厳正に保管されているか	適・否		
水たまりは補修されているか	適・否		
通路は安全に確保されているか	適・否		
危険物の置場はよいか	適・否		
不要材、廃材の整理はよいか	適・否		
作業後の一斉片付けを実施しているか	適・否		
第三者災害防止措置はよいか	適・否		
足場上の不要物は除去されているか	適・否		
強風による飛散防止対策はとられているか	適・否		
塵埃物への散水は行われているか	適・否		

安全チェックリスト		現場内通路(屋外･屋内)		
工事名		**点検日**	年　月　日	
工期	年　月　日 ～　年　月　日	**点検者**	**所属**	
業者名			**氏名**	

点検項目	**点検結果**	**措置内容**	**是正確認**
通路の安全確保はよいか	適・否		
照明は確保されているか	適・否		
高さ1.8m以内に障害物が置かれていないか	適・否		
機械間の通路は80cm以上確保されているか	適・否		
架設通路は安衛法に適合しているか	適・否		
滑り、つまづき、踏み抜きの危険がないか	適・否		
通路上作業は原則的に禁止されているか	適・否		
墜落防止の対策がとられているか（排水溝、開口部、マンホール、荷揚場、斜面）	適・否		
屋内通路の安全確保はよいか	適・否		
安全通路の標示があるか（非常口を含む）	適・否		
照明は確保されているか	適・否		
適切な通路巾が確保されているか	適・否		
高さ1.8m以内に障害物が置かれていないか	適・否		
滑り、つまづき、踏み抜きの危険がないか	適・否		

安全チェックリスト		屋内作業場		
工事名		**点検日**	年　月　日	
工期	年　月　日 ～　年　月　日	**点検者**	**所属**	
業者名			**氏名**	

	点検項目	**点検結果**	**措置内容**	**是正確認**
作業場床面の安全確保はよいか		適・否		
	防網、安全帯を使用しているか	適・否		
	囲い、手すり、覆い等があるか	適・否		
	凹凸はないか	適・否		
	すべりつまづきの危険はないか	適・否		
	巾は40㎜以上あるか	適・否		
	採光、照明は確保されているか	適・否		

安全チェックリスト		救急用具		
工事名		点検日	年　月　日	
工期	年　月　日 ～　年　月　日	点検者	所属	
業者名			氏名	

点検項目	点検結果	措置内容	是正確認
救急用具の整備はよいか	適・否		
たんか	適・否		
酸素マスク	適・否		
救急箱は整備されているか	適・否		
ほう帯	適・否		
ピンセット	適・否		
消毒薬	適・否		
火傷薬	適・否		
止血帯	適・否		
副木	適・否		

安全チェックリスト		標識		
工事名		**点検日**	年　月　日	
工期	年　月　日 ～　年　月　日	**点検者**	**所属**	
業者名			**氏名**	

点検項目	**点検結果**	**措置内容**	**是正確認**
看板類の標示はよいか	適・否		
建築基準法による確認済	適・否		
労働保険関係成立票	適・否		
建設業の許可票	適・否		
道路占有使用許可証	適・否		
現場工事名入看板	適・否		
ご迷惑看板	適・否		
一般標識：建災防統一標識	適・否		
ワッペン、腕章、バッヂの着用等はよいか	適・否		
第三者に対する注意標識はよいか	適・否		
法定危険注意標識は確実に掲示されているか	適・否		

安全チェックリスト		点検		
工事名		点検日		年　月　日
工期	年　月　日 ～　年　月　日	点検者	所属	
業者名			氏名	

点検項目	点検結果	措置内容	是正確認
点検は励行されているか	適・否		
定期自主点検はよいか	適・否		
測定・調査は行われているか	適・否		

安全チェックリスト				就業制限	
工事名		**点検日**		年　月　日	
工期	年　月　日 ～　年　月　日	**点検者**	**所属**		
業者名			**氏名**		

点検項目	**点検結果**	**措置内容**	**是正確認**
作業に必要な有資格者を配置しているか	適・否		
女子年少者を確認し適正に就業させているか	適・否		
中高年齢者の就業について配慮しているか	適・否		
健康診断は行われているか	適・否		

安全チェックリスト		設置届･報告		
工事名		点検日		年　月　日
工期	年　月　日 ～　年　月　日	点検者	所属	
業者名			氏名	

点検項目	点検結果	措置内容	是正確認
機械の設置届、報告はなされているか	適・否		
着工30日前設置届（報告）	適・否		
移動式クレーン設置報告着工事前デリック着工30日前設置届（報告）	適・否		
エレベーター着工30日前設置届（報告）	適・否		
建設用リフト着工30日前設置届（報告）	適・否		
ゴンドラ着工30日前設置届（報告）	適・否		

安全チェックリスト		工事計画届		
工事名		**点検日**	年　月　日	
工期	年　月　日 ～　年　月　日	**点検者**	**所属**	
業者名			**氏名**	

	点検項目	**点検結果**	**措置内容**	**是正確認**
	一定規模以上の工事は建設工事計画届を提出したか	適・否		
	一定の建設物等について建設物・機械等設置届は提出したか	適・否		

安全チェックリスト		事故報告		
工事名		点検日	年　月　日	
工期	年　月　日 ～　年　月　日	点検者	所属	
業者名			氏名	

点検項目	点検結果	措置内容	是正確認
労働者が労働災害で志死亡又は四日以上休業したときは、被災者を雇用している事業者より労働者死傷病報告を提出させたか	適・否		
労働者が労働災害で四日未満の休業をしたときは雇用事業者より労働者死傷病報告を提出させたか	適・否		
火災、爆発、倒壊の事故が発生したときは、事故報告書を提出したか	適・否		
酸素欠乏症等にかかったとき又は酸欠空気が漏出しているときは、報告した	適・否		
クレーン等の事故が発生したときは、クレーン等事故報告書を提出したか	適・否		

安全チェックリスト				合図	
工事名		**点検日**		年　月　日	
工期	年　月　日 ～　年　月　日	**点検者**	**所属**		
業者名			**氏名**		

点検項目	**点検結果**	**措置内容**	**是正確認**
合図の設定はよいか	適・否		

安全チェックリスト		その他		
工事名		**点検日**	年　月　日	
工期	年　月　日 ～　年　月　日	**点検者**	**所属**	
業者名			**氏名**	

	点検項目	**点検結果**	**措置内容**	**是正確認**
緊急事態発生時の対策は整備されているか		適・否		

3.チェックリスト <災害種別>

ここに掲載しているチェックリスト<災害種別>は、建設工事において発生する災害の種類別安全管理を行う際に用いるチェック項目を整理したものです。

現場での安全管理を行う際、予め必要な箇所（項目）をコピーし、項目に沿って確認してください。チェックリスト内の点検項目末尾に★印のあるものは、特に注意してチェックすることが必要な項目です。

また、チェックリストを用いて現状を確認するだけでなく、思わしくない結果であった項目については改善を図り、その内容を措置内容に記した上で、是正確認を行うようにしてください。

なお、チェックリスト右上に記したページ数は、関係する本編のページを示しています。

安全チェックリスト		足場		
工事名		点検日	年　月　日	
工期	年　月　日 ～　年　月　日	点検者	所属	
業者名			氏名	

	点検項目	点検結果	措置内容	是正確認
単管	壁つなぎは専用の金具を使用し、取付間隔は良いか。	適・否		
	最大積載荷重を表示しているか。 ★	適・否		
	ベース金具を使用し、敷板等で沈下防止等の措置を行っているか。 ★	適・否		
	根がらみを確実に取り付けているか。 ★	適・否		
	建地の間隔は、けた行方向が1.85m以下、はり間方向が1.5m以下となっているか。	適・否		
	足場の1段目の高さは地盤から2.0m以下となっているか。	適・否		
	作業床は巾40cm以上、すき間3cm以下で固定しているか。 ★	適・否		
	交差筋かいで補強をされているか。	適・否		
	手摺は全面に入っているか。 ★	適・否		
	最上層と五層以内ごとに水平筋かいを設けているか。	適・否		
	最高部から31mを超える部分は鋼管を二本組にしているか。	適・否		
枠組	壁つなぎは専用の金具を使用し、取付間隔は良いか。	適・否		
	作業床は巾40cm以上、すき間3cm以下で固定しているか。 ★	適・否		
	端部に手摺を設置しているか。 ★	適・否		
	ベース金具を使用し、敷板等で沈下防止等の措置を行っているか。 ★	適・否		
	根がらみを確実に取り付けているか。 ★	適・否		
	建地の間隔は、けた行方向が1.85m以下、はり間方向が1.5m以下となっているか。	適・否		
	ブレースは、全面に確実に入っているか。	適・否		
	布枠の取付状態は良いか。	適・否		
	最大積載荷重を表示しているか。 ★	適・否		
移動	作業床は足場板等のすき間3cm以下で固定しているか。	適・否		
	最大積載荷重、使用上の注意事項等を表示しているか。	適・否		
	使用中はキャスターのブレーキを4箇所確実にきかせているか。 ★	適・否		
	手摺は90cm以上で中桟等を設置しているか。 ★	適・否		
	昇降設備はあるか。	適・否		
	組立て高さは制限高さ以下か。（高さ≦7.7L-5.0m）	適・否		
	ローリングタワーベース使用の場合は、以下の基準に従うこと。＜高層用：5段以下＞＜低層用：3段以下＞	適・否		
脚立	開き止めは完全に開いているか。 ★	適・否		
	脚部に滑り止めがついているか。	適・否		
	設置場所は水平で安定した場所か。	適・否		
	脚柱と水平面の角度は75°以下になっているか。	適・否		
	踏面（天板）のついているものを使用しているか。	適・否		

うま	足場板のはね出しは10cm以上、20cm以下となっているか。	適・否		
	脚立と足場板はゴムバンド等で固定しているか。 ★	適・否		
	足場板は3点で支持しているか。 ★	適・否		
	板の幅は20cm以上か。 ★	適・否		
	設置場所は水平で安定した場所か。	適・否		
	脚立と脚立の間隔は1.8m以下となっているか。 ★	適・否		
	開き止めは完全に開いているか。 ★	適・否		
	脚部に滑り止めがついているか。	適・否		

安全チェックリスト		作業床		
工事名		点検日		年　月　日
工期	年　月　日 ～　年　月　日	点検者	所属	
業者名			氏名	

	点検項目	点検結果	措置内容	是正確認
固定式	作業床は幅40㎝以上、すき間3㎝以下で固定しているか。 ★	適・否		
	ゴムバンド等で固定しているか。	適・否		
	支持物の上で20㎝以上重ね合わせているか。 ★	適・否		
	床板の厚さは3.5㎝以上か。	適・否		
	標準足場板の場合は3点支持（支点間1.8m以内）にしているか。 ★	適・否		
	布枠の四隅は支持物につめ金具で固定されているか。	適・否		
移動式	支持物の上で20㎝以上重ね合わせているか。 ★	適・否		
	作業床の幅は20㎝以上か。 ★	適・否		
	ゴムバンド等で固定しているか。 ★	適・否		
	作業床の厚さは3.5㎝以上か。	適・否		
	足場板は2点以上で支持しているか。 ★	適・否		
	突き出し部は10㎝以上で足場板の長さの18分の1以下となっているか。	適・否		
	開き止めは完全に開いているか。 ★	適・否		

安全チェックリスト		開口部		
工事名		点検日	年　月　日	
工期	年　月　日 ～　年　月　日	点検者	所属	
業者名			氏名	

	点検項目	点検結果	措置内容	是正確認
開口	安全帯を取り付ける設備はあるか。 ★	適・否		
	手摺の高さは90㎝以上で中桟を設置しているか。 ★	適・否		
	開口部の近くに材料等が積まれていないか。	適・否		
	幅木を設置しているか。	適・否		
	開口部に注意表示を設置しているか。 ★	適・否		
作業床の端部	躯体と足場間の間隔が30㎝以上ある場合、ブラケット足場または防網を設置しているか。	適・否		
	端部に手摺（高さ90㎝以上で中桟付き）を設置しているか。 ★	適・否		

安全チェックリスト		安全ネット		
工事名		点検日		年　月　日
工期	年　月　日 ～　年　月　日	点検者	所属	
業者名			氏名	

	点検項目	点検結果	措置内容	是正確認
	ネットの辺長が3mを超える場合、3m以内かつ等間隔で吊綱を取り付けているか。	適・否		
	網地、縁綱等が破損したものを使用していないか。	適・否		
	ネットは一枚ごとに品質表示はついているか。	適・否		
	ネットの下部が障害物に接していないか。	適・否		
	吊綱（支持部）の固定、強度はよいか。 ★	適・否		
	ネットの網目の一辺の長さは10cm以下となっているか。	適・否		

安全チェックリスト			安全帯	
工事名		点検日	年　月　日	
工期	年　月　日 ～　年　月　日	点検者	所属	
業者名			氏名	

	点検項目	点検結果	措置内容	是正確認
足場	親綱は緊張して使用しているか。 ★	適・否		
	フックは腰より上の位置にあるか。	適・否		
	材料等の鋭角部にロープが当たっていないか。	適・否		
	親綱支柱は墜落の衝撃に耐えられる強固なものか。	適・否		
	支柱の間隔は適正か。	適・否		
斜面	親綱のアンカーは2箇所以上から取っているか。 ★	適・否		
	フック、ロリップは正常に作動しているか。	適・否		
	上下作業となっていないか。	適・否		
	親綱は法尻までとどく物を使用しているか。	適・否		
	安全帯の取り付け・取り外しを法面上で行っていないか。	適・否		
	親綱と法肩、地山等との摩擦はないか。	適・否		

安全チェックリスト		昇降･渡り通路		
工事名		点検日	年　月　日	
工期	年　月　日 ～　年　月　日	点検者	所属	
業者名			氏名	

	点検項目	点検結果	措置内容	是正確認
移動梯子	転位を防止する措置を行っているか。★	適・否		
	昇降設備は丈夫な構造となっているか。	適・否		
	材料には著しく損傷、腐食等がないものを使用しているか。	適・否		
	梯子の幅は30㎝以上か。	適・否		
	滑り止めが付いているか。	適・否		
	梯子の設置角度は75度以下か。	適・否		
	踏桟の間隔は25～35㎝で等間隔に設けているか。	適・否		
	全体の長さは9m以下か。	適・否		
	梯子の上端を上部床から60㎝以上突出しているか。★	適・否		
タラップ	手摺の高さは90㎝以上で中桟を設けているか。★	適・否		
	昇降階段の表示はあるか。	適・否		
	タラップは等間隔で取り付けられているか。	適・否		
	支持物に固定しているか。★	適・否		
渡り通路	手摺の高さは90㎝以上で中桟を設けているか。★	適・否		
	滑り止めの措置を行っているか。	適・否		
	支持物に固定しているか。★	適・否		
	通路幅は40㎝以上、すぎ間は3㎝以下となっているか。	適・否		

安全チェックリスト		安全通路設備		
工事名		点検日	年　月　日	
工期	年　月　日 ～　年　月　日	点検者	所属	
業者名			氏名	

	点検項目	点検結果	措置内容	是正確認
	安全通路の表示はあるか。	適・否		
	用途に応じた幅を確保しているか。	適・否		
	通路上に資機材等を置いていないか。 ★	適・否		
	屋内及び夜間使用する通路には照明を確保しているか。 ★	適・否		

安全チェックリスト		飛散防止設備		
工事名		点検日		年　月　日
工期	年　月　日 ～　年　月　日	点検者	所属	
業者名			氏名	

	点検項目	点検結果	措置内容	是正確認
	材料等は風で飛ばないようロープ等で緊結しているか。	適・否		
	足場とネットは45㎝以下の間隔ですき間なく結束しているか。 ★	適・否		
	ネットとネットは45㎝以下の間隔ですき間なく結束しているか。	適・否		
	飛来落下のおそれのある場所では、飛来防止の設備を設け、作業員に保護帽等の保護具を着用させているか。 ★	適・否		
	危険区域への立入禁止措置を行っているか。 ★	適・否		
	防護棚は骨組みの外側から水平距離で2m以上突出させ、水平面となす角度を20度以上にしているか。	適・否		

安全チェックリスト		投下設備		
工事名		点検日		年　月　日
工期	年　月　日 ～　年　月　日	点検者	所属	
業者名			氏名	

	点検項目	点検結果	措置内容	是正確認
	関係者以外立入禁止措置又は監視人を配置しているか。	適・否		
	投下設備を使用しているか。（3m以上の高所からの物の投下）	適・否		
	高所からの材料、器具、工具等の上げ下ろしには、つり綱、つり袋を使用しているか。	適・否		

安全チェックリスト		型枠支保工		
工事名		点検日	年　月　日	
工期	年　月　日 ～　年　月　日	点検者	所属	
業者名			氏名	

	点検項目	点検結果	措置内容	是正確認
組立解体	組立図を作成し、当該組立図等により組み立てているか。	適・否		
	組立解体作業には作業主任者を選任しているか。 ★	適・否		
	組立解体作業区域には関係者以外の立入禁止措置がとられているか。 ★	適・否		
	悪天候時には作業を中止しているか。	適・否		
	支保工の材料は著しい損傷、変形または腐食のないものを使用しているか。	適・否		
型枠支保工	専用のピンを使用しているか。	適・否		
	脚部の滑動防止（根がらみ等）を設けているか。	適・否		
	敷板、コンクリートの打設等により支柱の沈下防止措置を行っているか。 ★	適・否		
	支保工（パイプサポート）の高さが3.5m以上の場合は、2.0m以内ごとに2方向に水平つなぎを設けているか。	適・否		
	パイプサポートを3本以上継いでいないか。	適・否		
	パイプサポートの天板と大引きを固定しているか。	適・否		
型枠構台	作業床を設けているか。 ★	適・否		
	全体に筋かいを設けているか。 ★	適・否		
	高さ1.5mを超える箇所へは昇降設備を設けているか。	適・否		
	枠組足場のブレースは完全に入れているか。	適・否		
	枠組足場の主枠に荷重がかかるようになっているか。	適・否		

安全チェックリスト		土止め支保工		
工事名		点検日		年　月　日
工期	年　月　日 ～　年　月　日	点検者	所属	
業者名			氏名	

	点検項目	点検結果	措置内容	是正確認
	組立図を作成し、当該組立図等により組み立てているか。	適・否		
	組立解体作業には作業主任者を選任しているか。 ★	適・否		
	組立解体作業区域には関係者以外の立入禁止措置がとられているか。 ★	適・否		
	支保工の材料は著しい損傷、変形または腐食のないものを使用しているか。 ★	適・否		
	設置後7日を超えない期間ごと、中震以上の地震及び大雨後等に点検し、異常を認めた場合は直ちに補強・補修を行っているか。	適・否		
	昇降設備を設けているか。	適・否		
	土止め周囲には適切な手摺があるか。 ★	適・否		
	開口部の近くに土砂、重量物等を置いていないか。	適・否		
	土止めの変位を常に監視しているか。	適・否		
	切梁り上に材料等を載せていないか。	適・否		
	切梁り等圧縮材の継手は突合せ継手としているか（火打ちを除く）。	適・否		
	切梁り、腹起しは脱落を防止するため矢板、杭等に確実に止めているか。	適・否		
	切梁り等に作業通路又は親綱を設置しているか。	適・否		

安全チェックリスト		掘削作業(明り掘削)		
工事名		点検日		年　月　日
工期	年　月　日 ～　年　月　日	点検者	所属	
業者名			氏名	

	点検項目	点検結果	措置内容	是正確認
	地山掘削の前に次の事項について調査を行っているか。 1.形状、地質、地層の状態　2.亀裂、含水、湧水、凍結の有無と状態　3.埋設物の有無と状態　4.高温のガス、蒸気の有無と状態 ★	適・否		
	2.0m以上の地山の掘削作業では作業主任者を選任しているか。	適・否		
	作業開始前、中震以上の地震及び大雨後等に、浮石及び亀裂の有無及び状態並びに含水、湧水及び凍結の状態の変化を点検しているか。	適・否		
	埋設物等による危険の防止の措置を講じているか。	適・否		
	地山の崩壊等により作業員に危険を及ぼすおそれがある場合は、土止め支保工を設け、防護網を張り、立入禁止措置を行っているか。 ★	適・否		
	夜間の作業では十分な照明を確保しているか。	適・否		
	法肩の近くに土砂、重量物等を置いていないか。	適・否		
	掘削は安全な勾配か。	適・否		
	浮石及び亀裂はないか。	適・否		
	排水設備、表面排水処理は十分か。	適・否		
	立入禁止の柵、手摺を設けているか。	適・否		
	スカシ掘りをしていないか。	適・否		

安全チェックリスト		整地･運搬･積込み用機械		
工事名		点検日	年　月　日	
工期	年　月　日 ～　年　月　日	点検者	所属	
業者名			氏名	

	点検項目	点検結果	措置内容	是正確認
	運転席以外の所に作業員を乗せていないか。	適・否		
	前照灯の設置はよいか。	適・否		
	運転席を離れる時はブレードを下げ、キーを抜き、走行ブレーキをかけているか。	適・否		
	ヘッドガードに損傷、曲り等の異常はないか。	適・否		
	転倒又は接触等の危険がある場合は誘導員を配置しているか。 ★	適・否		
	作業員を機械の周囲へ立入らせていないか。 ★	適・否		

安全チェックリスト		掘削用機械		
工事名		点検日		年　月　日
工期	年　月　日 ～　年　月　日	点検者	所属	
業者名			氏名	

	点検項目	点検結果	措置内容	是正確認
	運転席以外の所に作業員を乗せていないか。	適・否		
	運転席を離れる時はバケットを下げ、キーを抜き、走行ブレーキをかけているか。	適・否		
	旋回する周囲に作業員が立ち入っていないか。	適・否		
	立入禁止の措置又は誘導員の配置はよいか。 ★	適・否		
	主たる用途外の使用（荷の吊り上げ等）をしていないか。 ★	適・否		
	法面等の作業時に地盤の確認をしているか。	適・否		

安全チェックリスト		基礎工事用機械		
工事名		点検日	年　月　日	
工期	年　月　日 ～　年　月　日	点検者	所属	
業者名			氏名	

	点検項目	点検結果	措置内容	是正確認
	運転席以外の所に作業員を乗せていないか。	適・否		
	リーダへの昇降は親綱を設置し安全帯を使用しているか。	適・否		
	危険箇所の立入禁止措置はよいか。 ★	適・否		
	ワイヤロープに変形、摩擦等の損傷はないか。	適・否		
	ハンマ吊上装置に異常はないか。	適・否		
	巻上げ装置に荷重をかけたまま運転席を離れていないか。	適・否		
	機械は安定した場所に水平に据え付けているか。	適・否		
	敷鉄板等を使用して倒壊防止をしているか。 ★	適・否		
	合図者を指名し決められた合図を行っているか。 ★	適・否		

安全チェックリスト		締固め用機械		
工事名		点検日		年　月　日
工期	年　月　日 ～　年　月　日	点検者	所属	
業者名			氏名	

	点検項目	点検結果	措置内容	是正確認
	運転席以外の所に作業員を乗せていないか。	適・否		
	走行ランプ、警報器に異常はないか。	適・否		
	転倒又は接触等の危険がある場合は誘導員を配置しているか。	適・否		
	機械の周囲（死角）に作業員が立ち入っていないか。 ★	適・否		
	運転席を離れる時はキーを抜きブレーキをかけているか。	適・否		

安全チェックリスト		コンクリート打設用機械		
工事名		点検日	年　月　日	
工期	年　月　日 ～　年　月　日	点検者	所属	
業者名			氏名	

	点検項目	点検結果	措置内容	是正確認
	運転席以外の所に作業員を乗せていないか。	適・否		
	ホースの脱落、振れ防止の措置はよいか。	適・否		
	ブームの下で作業をしていないか。 ★	適・否		
	運転者とホース先端作業員との合図はよいか。	適・否		
	アウトリガーは最大に張り出しているか。 ★	適・否		
	機械は安定した場所に水平に据え付けているか。	適・否		
	ブームで荷を吊り上げていないか。	適・否		
	コンクリート吹き出し部へ作業員が立ち入っていないか。 ★	適・否		

安全チェックリスト		解体用機械		
工事名		点検日	年　月　日	
工期	年　月　日 ～　年　月　日	点検者	所属	
業者名			氏名	

	点検項目	点検結果	措置内容	是正確認
	運転席以外の所に作業員を乗せていないか.	適・否		
	転倒又は接触等の危険がある場合は誘導員を配置しているか。 ★	適・否		
	前照灯の設置はよいか。	適・否		
	運転席を離れる時はブレーカを下げ、キーを抜き、走行ブレーキをかけているか。	適・否		
	運転席の前面には強化ガラスを使用し又は飛来防止措置を行っているか。	適・否		
	作業区域に立ち入り禁止措置を行っているか。 ★	適・否		
	悪天候時には作業を中止しているか。	適・否		

安全チェックリスト		移動式クレーン作業		
工事名		点検日		年　月　日
工期	年　月　日 ～　年　月　日	点検者	所属	
業者名			氏名	

	点検項目	点検結果	措置内容	是正確認
	運転席以外の所に作業員を乗せていないか。	適・否		
	巻過防止装置は有効に作動するか。	適・否		
	吊荷は定格荷重を超えていないか。	適・否		
	吊荷の下に立ち入っていないか。 ★	適・否		
	長尺物にはかいしゃくロープを使用しているか。	適・否		
	合図者を配置しているか。	適・否		
	アウトリガーは最大に張り出しているか。	適・否		
	立入禁止装置を行っているか。	適・否		
	車体を水平にセットしているか。	適・否		
	過負荷防止装置を正しくセットしているか。	適・否		
	旋回警告灯及び旋回アラームは正しく作動するか。	適・否		
	外部表示灯を設置しているか。	適・否		
	定格荷重を表示しているか。	適・否		
	フックの外れ止めは有効に作動するか。	適・否		
	強風時（平均風速が10m/s以上の風）には作業を中止しているか。	適・否		
	運転者は荷を吊った状態で運転席から離れていないか。	適・否		
	軟弱な地盤では敷鉄板を使用しているか。 ★	適・否		

安全チェックリスト		玉掛作業		
工事名		点検日		年　月　日
工期	年　月　日 ～　年　月　日	点検者	所属	
業者名			氏名	

	点検項目	点検結果	措置内容	是正確認
	玉掛ワイヤに形くずれ、素腺切れ等の損傷はないか。 ★	適・否		
	1本吊りをしていないか。 ★	適・否		
	地切りをし、吊り荷の安定を図っているか。	適・否		
	荷の鋭角部にあて物をしているか。	適・否		
	枕木を設けているか。	適・否		
	吊り荷の下に作業員が立ち入っていないか。 ★	適・否		
	長尺物にはかいしゃくロープを使用しているか。	適・否		
	合図者を配置しているか。 ★	適・否		
	吊り角度は60°以内になっているか。	適・否		
	フック、シャックル等の金具に変形、亀裂はないか。	適・否		

安全チェックリスト		玉掛用具		
工事名		点検日		年　月　日
工期	年　月　日 ～　年　月　日	点検者	所属	
業者名			氏名	

	点検項目	点検結果	措置内容	是正確認
ワイヤーロープ	1よりの間で素線数の10%以上の素線が切断したものを使用していないか。	適・否		
	キンクしたものを使用していないか。 ★	適・否		
	サッマ部分の素線が切断や損傷したものを使用していないか。	適・否		
	直径の減少が公称径の7%をこえたものを使用していないか。	適・否		
	著しい形くずれや腐食があるものを使用していないか。 ★	適・否		
繊維ロープ・ベルト	ストランドが切断しているものを使用していないか。 ★	適・否		
	著しい形くずれや腐食があるものを使用していないか。 ★	適・否		
	著しい汚れ、変色があるものを使用していないか。	適・否		
チェーン	伸びが製造時の5%以上のものを使用していないか（5リンクの長さを基準長とする）。	適・否		
	リンクの断面の直径の減少が製造時の10%をこえるものを使用していないか。	適・否		
	亀裂があるものを使用していないか。 ★	適・否		
	著しく変形したものを使用していないか。 ★	適・否		
フック、シャックル	変形しているもの（口の開いたフック、楕円形となったリング、広がったシャックル）を使用していないか。 ★	適・否		
	亀裂があるものを使用していないか。 ★	適・否		
	磨耗の著しいものを使用していないか。	適・否		

安全チェックリスト		変電設備		
工事名		点検日		年　月　日
工期	年　月　日 ～　年　月　日	点検者	所属	
業者名			氏名	

	点検項目	点検結果	措置内容	是正確認
	主任技術者の氏名を明示しているか。 ★	適・否		
	立入禁止の囲いを設け、関係者以外の立入禁止を明示しているか。 ★	適・否		
	電気機械器具の囲い等について、毎月１回以上、取付部のゆるみ等の点検を行っているか。	適・否		
	屋外に設置する場合は防水型としているか。	適・否		
	主任技術者が兼務の場合は、その代理者、一般用電気工作物の場合は、電気取扱者を明示しているか。	適・否		
	感電又は誤操作による危険を防止するため、必要な照度を確保しているか。	適・否		
	法令で定められた点検（日常点検週１回、定期点検年１回）をしているか。	適・否		

安全チェックリスト		分電盤､漏電しゃ断盤		
工事名		点検日	年　月　日	
工期	年　月　日 ～　年　月　日	点検者	所属	
業者名			氏名	

	点検項目	点検結果	措置内容	是正確認
	取扱責任者を決めているか。	適・否		
	機械等修理中は“修理中”の表示をし、鍵をかけているか。	適・否		
	分電盤の前に材料等を置いていないか。	適・否		
	ケーブルの下部の貫通部を通して配線しているか。	適・否		
	漏電しゃ断機は正常に作動するか。 ★	適・否		
	二重絶縁構造になっている機器以外は、漏電しゃ断機を取付けているか。	適・否		
	アースは正常に接続されているか。 ★	適・否		
	回路表示をしているか。	適・否		
	分電盤の設置高さは、現場内１m以上、公道に面した場所2.5m以上としているか。	適・否		
	定期的に接地抵抗値を測定し記録しているか	適・否		
	法令で定められた点検（使用前点検、囲い等の点検毎月１回以上）を実施しているか	適・否		

安全チェックリスト		移設移動電線		
工事名		点検日	年　月　日	
工期	年　月　日 ～　年　月　日	点検者	所属	
業者名			氏名	

	点検項目	点検結果	措置内容	是正確認
	電線が高熱物に接していないか。	適・否		
	通路上に配線した移動電線は適切な防護がされているか。 ★	適・否		
	電線の被覆に損傷はないか。 ★	適・否		
	移動電線には、２種以上のキャブタイヤケーブル以上のものを使用しているか。	適・否		
	作業床上にはわせた電線の上には重量物をおいていないか。	適・否		
	作業員が作業し、通行する場所から側面60ｃｍ以内又は高さ2m以内にある配線及び移動電線には防護を行っているか。	適・否		
	湿潤な場所では防水効果のある電線及び接続器を使用しているか。	適・否		
	活線の端末を露出したまま放置していないか。	適・否		
	法令で定められた点検（使用前点検）を実施しているか。	適・否		

安全チェックリスト		照明設備		
工事名		点検日	年　月　日	
工期	年　月　日 ～　年　月　日	点検者	所属	
業者名			氏名	

	点検項目	点検結果	措置内容	是正確認
	電球やソケットが破損していないか。	適・否		
	配線の被覆に損傷はないか。 ★	適・否		
	キャブタイヤをロープ代わりに使用していないか。	適・否		
	電線接続部が加熱しているところはないか。	適・否		
	手持型又は吊下げ型電灯にはガードが確実に取り付けられているか。 ★	適・否		
	キャブタイヤは劣化、亀裂、損傷等のないものを使用し、平行ビニール線は使用していないか。 ★	適・否		
	明暗差が大きく作業上危険である水平灯光は使用していないか。	適・否		

安全チェックリスト		アーク溶接作業		
工事名		点検日		年　月　日
工期	年　月　日 ～　年　月　日	点検者	所属	
業者名			氏名	

	点検項目	点検結果	措置内容	是正確認
	しゃ光面、保護手袋、保護マスク等の保護具の使用は適切か。 ★	適・否		
	道路面のころがし配線は養生しているか。	適・否		
	自動電撃防止装置等について、使用開始前点検を行っているか。	適・否		
	アースを確実に接続しているか。 ★	適・否		
	アーク溶接の作業は特別教育修了者が行っているか。 ★	適・否		
	絶縁被覆が損傷又は老朽していないか。	適・否		
	アースクランプは溶接点の近くに確実に接続しているか。	適・否		
	作業中止時ホルダーに溶接棒を挟んだまま放置していないか。	適・否		
	通路面をころがし配線する場合は防護を行っているか。	適・否		
	高さ２m以上の箇所で作業を行う場合、自動電撃防止装置を使用しているか。	適・否		
	湿った場所や身体で作業していないか。	適・否		
	火花の飛散防止並びに消化設備を設置しているか。	適・否		
	溶接棒ホルダーはJIS規格に適合するもの又は同等以上の絶縁効力と耐熱性を要するものを使用しているか。	適・否		
	法令で定められた点検を実施しているか。	適・否		

安全チェックリスト		活線近接作業		
工事名		点検日	年　月　日	
工期	年　月　日 ～　年　月　日	点検者	所属	
業者名			氏名	

	点検項目	点検結果	措置内容	是正確認
	安全な離間距離を保っているか。 ★	適・否		
	専任の監視員を配置しているか。	適・否		
	低圧の充電電路の点検修理では絶縁用保護具を使用しているか。	適・否		
	身体又は工具等の1m以内に低圧の充電路がある場合、充電電路に絶縁用防具を装着するか、作業員に保護具を着用させているか。	適・否		
	架空電線に近接して移動式クレーン、くい打機等を使用する場合は特に注意するとともに、電力会社に立会いを求めているか。 ★	適・否		
	活線に対する措置として、高圧は保護管による保護を行い、特別高圧については移設を行うか、監視人を置き作業を監視させているか。	適・否		

安全チェックリスト		丸のこ		
工事名		点検日		年　月　日
工期	年　月　日 ～　年　月　日	点検者	所属	
業者名			氏名	

	点検項目	点検結果	措置内容	是正確認
	巻き込まれやすい手袋を使用していないか。 ★	適・否		
	巻き込まれやすい作業服を着用していないか。 ★	適・否		
	作業姿勢は適切か。	適・否		
	丸のこを使用して作業を行う場合は、アース・コードの破損、ブレーキ設置、刃の締付け等を整備してから作業しているか。	適・否		

安全チェックリスト		グラインダ		
工事名		点検日	年　月　日	
工期	年　月　日 ～　年　月　日	点検者	所属	
業者名			氏名	

	点検項目	点検結果	措置内容	是正確認
	最高使用周速度をこえる運転はしていないか。	適・否		
	防じんメガネ、防じんマスクを使用しているか。 ★	適・否		
	保護カバーが正しく取り付けてあるか。 ★	適・否		
	使用前の試運転を確実に実施しているか。	適・否		
	グラインダを使用して作業する場合には、砥石の側面を使用していないか。	適・否		
	グラインダを使用する作業（刃の取り替えと、試運転）は、特別教育修了者が行っているか。	適・否		

安全チェックリスト		巻上げ装置		
工事名		点検日	年　月　日	
工期	年　月　日 ～　年　月　日	点検者	所属	
業者名			氏名	

	点検項目	点検結果	措置内容	是正確認
	原動機、回転軸等にカバーをしているか。 ★	適・否		
	ワイヤーロープに、キンク、摩擦等による変形はないか。 ★	適・否		
	巻すぎ防止装置、動力しゃ断装置等、安全装置等を備えているか。 ★	適・否		
	柵等で立入禁止措置をしているか。	適・否		
	水平、沈下防止措置の溶接等、据付けの方法は適正か。	適・否		
	ウインチ運転作業では、制限荷重の厳守、ワイヤの乱巻き防止、半クラッチ運転の禁止等に留意して作業をしているか。	適・否		
	ウインチ運転作業では、合図者を指名し、合図をしてから運転の開始を行っているか。	適・否		
	ウインチ運転作業で、運転位置を離れるときは、ブレーキを掛け、動力を完全に停止しているか。	適・否		
	ウインチ運転作業では、原動機に巻込まれないような作業服を着用しているか。	適・否		

安全チェックリスト		コンプレッサ設備		
工事名		点検日	年　月　日	
工期	年　月　日 ～　年　月　日	点検者	所属	
業者名			氏名	

	点検項目	点検結果	措置内容	是正確認
	空気圧縮機のバルブが正常に作動しているか。	適・否		
	空気の吸入口は、なるべく高い位置に設置しているか。	適・否		
	排気ガス等の有害ガスを吸入しないか。	適・否		
	空気圧縮機の軸受の温度が正常であるか、また、油で汚れていないかを調べる。	適・否		
	原動機の冷却水の温度変化に注意し、電流計の針の振れ方に注意しているか。	適・否		
	潜水前に設備の点検を実施し、修理その他必要な措置をおこなっているか。	適・否		
	原動機の燃料及び原動機と空気圧縮機のエンジンオイルを点検しているか。	適・否		
	潜水作業における送気の調整を行うため、バルブ又はコックを操作する業務では特別教育を実施しているか。 ★	適・否		

安全チェックリスト		運搬作業		
工事名		点検日	年　月　日	
工期	年　月　日 ～　年　月　日	点検者	所属	
業者名			氏名	

	点検項目	点検結果	措置内容	是正確認
	地形、地盤の状態等に応じた適正な制限速度を定めているか。	適・否		
	運行経路の幅員、急激な地盤沈下、路肩の崩壊の防止等の措置が取られているか。	適・否		
	機械または荷に接触する箇所への進入は禁止しているか。	適・否		
	誘導者を置く場合は、一定の合図を定めているか。	適・否		
	フォークシャベルの下等の危険を伴う箇所への立入を禁止しているか。	適・否		
	偏荷重が生じないように積載しているか。また、荷崩れ防止のため、ロープやシートを用いているか。	適・否		
	車両の移送のための積み下ろしは、平坦で堅固な場所で行っているか。また、道板を使用する場合は、十分な長さ、幅、強度のあるものを使用し、適切なこう配で作業をしているか。	適・否		
	乗車席以外の所に作業員を乗せていないか。	適・否		
	主たる用途外に使用していないか。	適・否		

安全チェックリスト		第三者立入禁止設備		
工事名		点検日		年　月　日
工期	年　月　日 ～　年　月　日	点検者	所属	
業者名			氏名	

	点検項目	点検結果	措置内容	是正確認
	近隣居住者等への周知は実施されているか。	適・否		
	第三者への危険が予測される場合、柵等を設けているか。 ★	適・否		
	出入口の施錠はあるか。	適・否		
	作業場の出入口の構造・措置は適切か。	適・否		
	強風等により倒壊しない強度を有しているか。	適・否		
	作業場に第三者の出入を禁止する措置をしているか。 ★	適・否		

安全チェックリスト		振動･騒音作業		
工事名		点検日		年　月　日
工期	年　月　日 ～　年　月　日	点検者	所属	
業者名			氏名	

	点検項目	点検結果	措置内容	是正確認
	振動規正法、騒音規制法の基準値を超えていないか。	適・否		
	特定建設作業の届出の義務を守っているか。 ★	適・否		
	特定建設作業以外の建設機械を使用した作業でも、近くに民家がある場合は、騒音対策を実施しているか。	適・否		
	都道府県、市町村の条例を確認しているか。	適・否		

安全チェックリスト		埋設物接近作業		
工事名		点検日	年　月　日	
工期	年　月　日 ～　年　月　日	点検者	所属	
業者名			氏名	

	点検項目	点検結果	措置内容	是正確認
	埋設物管理者の立会いが行われているか。 ★	適・否		
	埋設物の確認はしたか。 ★	適・否		
	布掘り及びつぼ堀りの準備は適切か。	適・否		
	くい打機又はボーリングマシーンを使用して作業を行う場合、ガス導管、地中電線路等の有無及び状況を確認し、それらに対して適応する措置を講じているか。	適・否		
	ガス導管からガスが発散するおそれのある場合において作業を行う時、爆発又は火災を防止するために必要な措置をとっているか。	適・否		
	埋設物等の近接箇所で明り掘削作業を行う場合、埋設物を補強し、又は移設する等、危険を防止する措置を講じているか。	適・否		
	埋設物の維持、工事中の損傷及び損傷による公衆災害に関して、常に点検を実施する等の万全な対策をとっているか。	適・否		

安全チェックリスト		消化設備		
工事名		点検日	年　月　日	
工期	年　月　日 ～　年　月　日	点検者	所属	
業者名			氏名	

	点検項目	点検結果	措置内容	是正確認
	火気の使用を禁止する標識等は設置しているか。 ★	適・否		
	火災予防上の設備は適切か。 ★	適・否		
	建築物等の規模又は広さ、取扱われるものの種類等により予想される爆発又は火災の症状に適応した消化設備を設置しているか。	適・否		

安全チェックリスト		危険物取扱い作業		
工事名		点検日	年　月　日	
工期	年　月　日 ～　年　月　日	点検者	所属	
業者名			氏名	

	点検項目	点検結果	措置内容	是正確認
	立入禁止、火気厳禁の標示等管理状況は適正か。 ★	適・否		
	作業指揮者を定めているか。 ★	適・否		
	可燃性ガス等による爆発物又は火災を防止するため、換気を適正に行っているか。	適・否		
	指定数量以上の貯蔵・取扱いは、都道府県知事の許可を受けているか。	適・否		
	指定数量以上の貯蔵・取扱いは、所轄消防長又は消防署長に届け出ているか。	適・否		

安全チェックリスト		ガス溶接溶断作業		
工事名		点検日	年　月　日	
工期	年　月　日 ～　年　月　日	点検者	所属	
業者名			氏名	

	点検項目	点検結果	措置内容	是正確認
	逆火防止装置は整備されているか。	適・否		
	取扱責任者の標示をしているか。 ★	適・否		
	空充の標示をしているか。	適・否		
	消火器は設置しているか。	適・否		
	ホースの損傷、亀裂はないか、吹管とホースの接続箇所はガス漏れがないか。	適・否		
	ガス等を貯蔵する容器は、換気が不十分、火気を使用する危険物を取扱う場所には設置、貯蔵、放置をしないなど保管方法は適切か。	適・否		
	石鹸水を備えているか。	適・否		
	安全弁及び圧力計の破損・不調はないか。	適・否		
	有資格者が作業しているか。 ★	適・否		
	作業服に油汚れはないか又、保護メガネ、保護手袋は適切か。	適・否		
	溶接火花に対する防護措置は適切か。	適・否		
	ガス又は粉じんによる爆発又は火災を防止するため、通風、換気、除じん等の措置を講じているか。	適・否		
	火災又は爆発の危険がある場所では、火気の使用を禁止する標示をしているか、また、特に危険な場所に関しては、関係者以外立入を禁止しているか。	適・否		

安全チェックリスト		落盤･地山の崩壊		
工事名		点検日	年　月　日	
工期	年　月　日 ～　年　月　日	点検者	所属	
業者名			氏名	

	点検項目	点検結果	措置内容	是正確認
	落盤防止策として、ずい道支保工は設けているか。 ★	適・否		
	落盤防止策として、ロックボルトを施しているか。	適・否		
	落盤防止策として、浮石を落とし、地山にモルタルを吹き付けているか。	適・否		
	出入口付近の危険防止策として、土止め支保工を設けているか。	適・否		
	出入口付近の危険防止策として、防護網を張っているか。	適・否		
	出入口付近の危険防止策として、浮石を落とし、地山にモルタルを拭きつけているか。	適・否		
	浮石落とし作業中の箇所やその下方は立入禁止としているか。 ★	適・否		
	ずい道支保工の補強、補修作業中の箇所を立入禁止としているか。	適・否		
	排気ガス、紛じんにより視界が著しく制限される状態にあるときは換気を行い、水をまくなど作業を安全に行うために必要な視界を保持するための措置を講じているか。	適・否		
	照度の確保を作業場所で、水平面で70ルクス以上、通路で通路面上20ルクス以上としているか。	適・否		
	運搬機械の運行経路を確保しているか。	適・否		
	運搬機械に対する誘導者を配置しているか。	適・否		
	保護帽を着用しているか。	適・否		

安全チェックリスト		爆発･火災		
工事名		点検日		年　月　日
工期	年　月　日 ～　年　月　日	点検者	所属	
業者名			氏名	

	点検項目		点検結果	措置内容	是正確認
	火気、マッチ・ライター等の持込みの禁止は守られているか。		適・否		
	火気等の持込禁止の標識を出入口等の見やすい場所に掲示しているか。	★	適・否		
	可燃性ガスによる爆発、火災防止措置を定め、関係者に周知しているか。	★	適・否		
	可燃性ガス突出の恐れがあるときは、ボーリングによるガス抜き等の措置を講じているか。		適・否		
	付近にある、ぼろ・木くず・紙くず等の可燃性の除去と不燃性の物で覆いをし、若しくは作業に伴う火花等の飛散防止の隔壁を設けているか。		適・否		
	火気、アークの使用場所には、使用状況を監視させ、異常時には直ちに必要な措置を講じているか。		適・否		
	火気、アークの使用場所には、残火の始末の状況を確認しているか。		適・否		
	火気、アークの使用場所、配電盤、しゃ断器を設置する場所には消化設備を設け、設置場所、使用方法を周知しているか。		適・否		

安全チェックリスト		避難		
工事名		点検日	年　月　日	
工期	年　月　日 ～　年　月　日	点検者	所属	
業者名			氏名	

	点検項目	点検結果	措置内容	是正確認
	落盤、出水による災害発生の危険があるときは、直ちに作業を中止し、労働者を安全な場所に避難させているか。 ★	適・否		
	可燃性ガスの濃度が爆発下限界値の30%以上の場合、労働者を退避させ、火気の使用禁止、通風、換気の措置をとっているか。	適・否		
	落盤、出水、ガス爆発、火災その他災害を速やかに知らせるため、切羽までの距離が100m以上である場合は、サイレン、非常ベル等の警報設備を設け、また、その設置場所を周知させているか。 ★	適・否		
	落盤、出水、ガス爆発、火災その他災害を速やかに知らせるため、切羽までの距離が500m以上である場合は、サイレン、非常ベル、電話等の通話設備を設け、また、その設置場所を周知させているか。	適・否		
	警報設備は、常時有効に作動するよう保持しているか。 ★	適・否		
	警報設備は予備電源を設けているか。	適・否		
	各種避難用具が設置されているか。	適・否		

安全チェックリスト		ずい道支保工		
工事名		点検日		年　月　日
工期	年　月　日 ～　年　月　日	点検者	所属	
業者名			氏名	

	点検項目	点検結果	措置内容	是正確認
	著しい損傷、変形、腐食の材料を用いていないか。 ★	適・否		
	地質、地層、含水、湧水、き裂、浮石の状態や掘削方法に応じた堅固な構造となっているか。 ★	適・否		
	ずい道支保工を組立てるときは、あらかじめ作成した標準図に基づいて組み立てているか。	適・否		
	主材を構成する一組の部材は、同一平面内に設置しているか。	適・否		
	荷のきいている支保工は、取りはずし前に荷重を型枠支保工等に移しているか。	適・否		
	部材の損傷、緊圧の度合、接続部の状態等を毎日点検しているか。 ★	適・否		
	ずい道型枠支保工の材料は、損傷がなく、荷重に応じた堅固なものか。	適・否		

安全チェックリスト		救護		
工事名		点検日	年　月　日	
工期	年　月　日 ～　年　月　日	点検者	所属	
業者名			氏名	

	点検項目	点検結果	措置内容	是正確認
	空気呼吸器または酸素呼吸器を設置しているか。	適・否		
	メタンまたは硫化水素、一酸化炭素、酸素の濃度測定器具は設定しているか。	適・否		
	携帯用照明器具は設置しているか。	適・否		
	はしご、ロープは設置しているか。	適・否		
	上記の用具の使用方法の訓練をしているか。	適・否		
	救急蘇生訓練、救急処置訓練を行っているか。 ★	適・否		
	各種訓練は、一定期間が終わるまでに１回、その後1年以内ごとに１回行い、実施年月日、受けた者の氏名、内容を記録し、３年間保存しているか。	適・否		
	組織、機械等の点検・整備、訓練の実施、安全に関することを定めているか。	適・否		
	内部作業に従事する労働者の氏名・人数を常時確認しているか。 ★	適・否		
	ずい道等救護技術管理者を選任しているか。	適・否		

安全チェックリスト		坑内の通路と作業環境		
工事名		点検日		年　月　日
工期	年　月　日 ～　年　月　日	点検者	所属	
業者名			氏名	

	点検項目	点検結果	措置内容	是正確認
	坑内のはしご道で、その長さが10m以上のものは、5m以内ごとに踏だなを設けているか。	適・否		
	坑内のはしご道のこう配は、80°以内としているか。	適・否		
	通路又ははしご道で、巻上げ装置と労働者との接触の危険がある場所には、仮仕切等の隔避を設けているか。	適・否		
	換気が十分できない坑内で、エンジン付機械は使用を禁止しているか。	適・否		
	散水等の紛じん飛散防止の措置を講じているか。	適・否		
	坑内の炭酸ガス濃度は、1.5%以下としているか。	適・否		
	炭酸ガス濃度1.5%以上、酸素濃度18%未満の箇所は立入を禁止しているか。	適・否		
	硫化水素濃度10ｐｐm以上の箇所は、立入を禁止しているか。	適・否		
	炭酸ガス濃度は、１月ごとに記録し、３年間保管しているか。	適・否		
	自然換気が不十分な箇所では、通気設備を設けているか。 ★	適・否		
	通気設備は半月以内ごとに１回、定期的に測定、記録し、３年間保管しているか。	適・否		
	坑内の気温は37℃以下とし、半月以内ごとに１回定期的に測定、記録し、３年間保管しているか。	適・否		

安全チェックリスト		採石作業の管理		
工事名		点検日		年　月　日
工期	年　月　日 ～　年　月　日	点検者	所属	
業者名			氏名	

	点検項目	点検結果	措置内容	是正確認
	地山の形状、地質・地層の状態を調査及び記録しているか。	適・否		
	作業計画は作成しているか。 ★	適・否		
	採石作業の点検者を指名しているか。	適・否		
	採石のための掘削作業主任者の選任をしているか。	適・否		
	発破の時期、浮石落としの方法を近接の採石場に連絡しているか。	適・否		
	採石作業を行う場合は、照度を確保しているか。	適・否		
	掘削面のこう配の基準を保持しているか。	適・否		
	崩壊・落盤の危険に備えているか。	適・否		
	掘削箇所付近で、岩石の小割または加工の作業を禁止しているか。	適・否		
	岩石の採取のための掘削の作業が行われている箇所の下方で土石の落下により労働者に危険を及ぼすおそれのあるところは立入を禁止しているか。	適・否		
	採石作業を行う場合は、保護帽を着用させているか。	適・否		
	採石作業を行う場合は、運搬機械等及び小割機械の運行経路並びに土石の積みおろし場所への出入の方法を定めて、関係労働者に周知しているか。	適・否		
	運搬機械等の運行経路上での岩石の小割又は加工の作業を禁止しているか。	適・否		
	採石作業を行う場合は、運転中の運搬機械等及び小割機械に接触することにより労働者に危険を及ぼすおそれのある箇所は立入を禁止しているか。	適・否		
	採石作業を行う場合は、運搬機械等及び小割機械が労働者の作業箇所に後進して接近するとき、又は転落するおそれがあるときは誘導者を配置し、各種機械を誘導させているか。	適・否		

安全チェックリスト		ポンプ式浚渫船		
工事名		点検日		年　月　日
工期	年　月　日 ～　年　月　日	点検者	所属	
業者名			氏名	

	点検項目	点検結果	措置内容	是正確認
	作業内容を全員に知らせたか。	適・否		
	有識者者を配置したか。	適・否		
	合図者、合図の方法を決めたか。	適・否		
	服装、保護具及び救命胴衣を点検したか。	適・否		
	安全通路の確保は適切か。	適・否		
	ウィンチ及びワイヤ等を点検したか。	適・否		
	安全通路を利用しているか。	適・否		
	保護具及び救命胴衣の仕様状況は適切か。	適・否		
	乗り降りは決められた方法で行っているか。	適・否		
	ワイヤの内角側等危険な場所に立ち入っていないか。	適・否		
	合図者の位置、合図の方法は適切か。 ★	適・否		
	船舶の利接舷時ロープの取扱いは手足を挟まれないようにしているか。 ★	適・否		
	夜間の作業では十分な照明を確保しているか。甲板作業は２人以上で行っているか。 ★	適・否		
	整理、整頓は適切か。	適・否		
	気象、海象に応じた対策をとっているか。 ★	適・否		
	係留状況を確認したか。	適・否		
	各ウィンチのブレーキ、ストッパーを確認したか。 ★	適・否		
	停泊灯、その他の灯火を確認したか。	適・否		

安全チェックリスト		グラブ式浚渫船		
工事名		点検日	年　月　日	
工期	年　月　日 ～　年　月　日	点検者	所属	
業者名			氏名	

	点検項目	点検結果	措置内容	是正確認
	作業内容を全員に知らせたか。	適・否		
	有識者者を配置したか。	適・否		
	合図者、合図の方法を決めたか。	適・否		
	服装、保護具及び救命胴衣を点検したか。	適・否		
	安全通路の確保は適切か。	適・否		
	ウィンチ及びワイヤ等を点検したか。	適・否		
	安全通路を利用しているか。	適・否		
	保護具及び救命胴衣の仕様状況は適切か。	適・否		
	乗り降りは決められた方法で行っているか。	適・否		
	ワイヤの内角側等危険な場所に立ち入っていないか。	適・否		
	合図者の位置、合図の方法は適切か。	適・否		
	掘削機本体旋回範囲内への立入禁止措置は適切か。 ★	適・否		
	運転席を離れるときは、グラブを空中に吊下げたままになっていないか。 また、確実にブレーキをかけていないか。 ★	適・否		
	土運船のバランスを考慮して積込んでいるか。 また、積み過ぎていなか。	適・否		
	土運船等の離接舷時ロープの取扱いは手足を挟まれないようにしているか。 ★	適・否		
	整理、整頓は適切か。 ★	適・否		
	気象、海象に応じた対策をとっているか。	適・否		
	係留状況を確認したか。	適・否		
	各ウィンチのブレーキ、ストッパーを確認したか。	適・否		
	停泊灯、その他の灯火を確認したか。	適・否		

安全チェックリスト		地盤改良船		
工事名		点検日	年　月　日	
工期	年　月　日 ～　年　月　日	点検者	所属	
業者名			氏名	

	点検項目	点検結果	措置内容	是正確認
	作業内容を全員に知らせたか。	適・否		
	有識者者を配置したか。	適・否		
	合図者、合図の方法を決めたか。	適・否		
	服装、保護具及び救命胴衣を点検したか。	適・否		
	安全通路の確保は適切か。	適・否		
	ウィンチ及びワイヤ等を点検したか。	適・否		
	付属作業船の係留状態は適切か。	適・否		
	安全通路を利用しているか。	適・否		
	保護具及び救命胴衣の仕様状況は適切か。	適・否		
	乗り降りは決められた方法で行っているか。	適・否		
	ワイヤの内角側等危険な場所に立ち入っていないか。 ★	適・否		
	合図者の位置、合図の方法は適切か。	適・否		
	高所作業では、安全帯を使用しているか。 ★	適・否		
	投入ホッパー等の清掃、点検は手順とおり行っているか。	適・否		
	ガット船等の離接舷時ロープの取扱いは手足を挟まれないようにしているか。 ★	適・否		
	整理、整頓は適切か。	適・否		
	気象、海象に応じた対策をとっているか。	適・否		
	係留状況を確認したか。	適・否		
	各ウィンチのブレーキ、ストッパーを確認したか。 ★	適・否		
	停泊灯、その他の灯火を確認したか。	適・否		

安全チェックリスト		杭打船		
工事名		点検日	年　月　日	
工期	年　月　日 ～　年　月　日	点検者	所属	
業者名			氏名	

	点検項目	点検結果	措置内容	是正確認
	作業内容を全員に知らせたか。	適・否		
	有識者者を配置したか。	適・否		
	合図者、合図の方法を決めたか。	適・否		
	服装、保護具及び救命胴衣を点検したか。	適・否		
	安全通路の確保は適切か。	適・否		
	ウィンチ及びワイヤ等を点検したか。	適・否		
	杭のころがり防止は適切か。 ★	適・否		
	安全通路を利用しているか。	適・否		
	保護具及び救命胴衣の仕様状況は適切か。	適・否		
	乗り降りは決められた方法で行っているか。	適・否		
	ワイヤの内角側等危険な場所に立ち入っていないか。 ★	適・否		
	合図者の位置、合図の方法は適切か。	適・否		
	高所作業では、安全帯を使用しているか。 ★	適・否		
	吊り荷の下等、危険な箇所で作業をしていないか。 ★	適・否		
	杭運搬船等の離接舷時ロープの取扱いは手足を挟まれないようにしているか。 ★	適・否		
	整理、整頓は適切か。	適・否		
	気象、海象に応じた対策をとっているか。	適・否		
	係留状況を確認したか。	適・否		
	各ウィンチのブレーキ、ストッパーを確認したか。	適・否		
	停泊灯、その他の灯火を確認したか。	適・否		

安全チェックリスト		酸素欠乏		
工事名		点検日	年　月　日	
工期	年　月　日 ～　年　月　日	点検者	所属	
業者名			氏名	

	点検項目	点検結果	措置内容	是正確認
	作業主任者を選定しているか。 ★	適・否		
	作業開始前に酸素濃度を測定しているか。 ★	適・否		
	転落のおそれがある場合の安全帯の装備は適切か。	適・否		
	換気を行っているか。	適・否		
	就業する作業者の人数と同数以上の空気呼吸器等を備え、作業者にこれを使用させているか。	適・否		
	その日の作業を開始する前に、空気呼吸器等の点検整備を実施しているか。	適・否		
	酸素欠乏危険作業では、作業員の人数を入場及び退場時に確認しているか。	適・否		
	酸素欠乏危険作業に従事する作業者以外の作業者が、酸素欠乏危険場所に立ち入ることを禁止しているか。	適・否		
	酸素欠乏危険作業では、常時作業の状況を監視しているか。	適・否		
	酸素欠乏のおそれが生じたときは、直ちに作業を中止して作業員を退去させているか。	適・否		
	酸素欠乏作業では避難用具（空気呼吸器、はしご、繊維ロープ等）を備えているか。	適・否		

安全チェックリスト		粉じん障害		
工事名		点検日		年　月　日
工期	年　月　日 ～　年　月　日	点検者	所属	
業者名			氏名	

	点検項目	点検結果	措置内容	是正確認
	防じんマスクを使用しているか。 ★	適・否		
	必要な換気を行い作業しているか。 ★	適・否		

安全チェックリスト		振動･騒音障害		
工事名		点検日	年　月　日	
工期	年　月　日 ～　年　月　日	点検者	所属	
業者名			氏名	

	点検項目	点検結果	措置内容	是正確認
	保護具（防振手袋、耳栓等）の使用は適切か。	適・否		
	低振動、低騒音機械の使用をしているか。 ★	適・否		
	作業前、後の体操は実施したか。	適・否		
	作業者は、特殊健康診断を受診しているか。	適・否		
	振動工具取扱作業者に対する安全教育を実施しているか。 ★	適・否		
	振動工具の作業時間について制限を守っているか。	適・否		

４．【参考】職場の安全衛生点検表(建設業用)

【参考】職場の安全衛生点検表（建設業用）

～　平成 15 年度　年末年始安全衛生総点検運動　～

この点検表は、平成 15 年度年末年始安全衛生総点検運動実施要綱に基づき、愛知労働局によって平成 15 年 12 月 1 日から平成 16 年 1 月 20 日までに実施された際のチェックリストです。

工事名		工事の種類	土木・建築・その他	進捗率	%
所在地		元方事業場名			
点検年月日	年　月　日	点検者氏名			

※該当しない項目にはチェックする必要はありません。

1　工事の計画段階における安全衛生の確保の状況

（1）機械等（足場、型わく支保工等）設置届及び建設工事計画届を労働基準監督署に提出しているか　□ 適　□ 否
（2）計画の届出を作成する時に、有資格者を参加させているか　□ 適　□ 否
（3）計画の届出や施工計画書を作成する時に、企業内で事前審査をしているか　□ 適　□ 否

2　安全衛生管理体制の状況

（1）統括安全衛生責任者及び元方安全衛生管理者を選任しているか　□ 適　□ 否
（2）新規入場者教育とその取得資格を把握しているか　□ 適　□ 否
（3）安全衛生協議会の設置・運営をしているか　□ 適　□ 否
（4）作業間の連絡調整を図るための打ち合せを行っているか　□ 適　□ 否
（5）安全衛生日誌を作成しているか　□ 適　□ 否
（6）作業主任者（安全衛生法施行令第 6 条）を選任しているか　□ 適　□ 否

3　安全衛生教育等の実施状況

（1）新規入場者の教育を実施しているか　□ 適　□ 否
（2）特別教育（安全衛生規則第 36 条）を実施しているか　□ 適　□ 否
（3）職長・安全衛生責任者教育を実施しているか　□ 適　□ 否

4　有資格作業従事者の状況

車両系建設機械　□ 適　□ 否　□ 該当なし
玉掛け　□ 適　□ 否　□ 該当なし
高所作業車　□ 適　□ 否　□ 該当なし
クレーン等　□ 適　□ 否　□ 該当なし
溶接（ガス、アーク）　□ 適　□ 否　□ 該当なし
フォークリフト　□ 適　□ 否　□ 該当なし

5　墜落災害防止対策の状況

（1）作業床の端部には、手すりを設置しているか　□ 適　□ 否
（2）開口部の保護は適切になされているか　□ 適　□ 否
（3）防網（安全ネット）は必要な箇所に設置されているか　□ 適　□ 否
（4）高所作業を行う作業員は、安全帯を使用しているか　□ 適　□ 否

6　土砂崩壊災害防止対策の状況

（1）あらかじめ地質調査を実施しているか　□ 適　□ 否
（2）掘削面は安全な勾配にしているか　□ 適　□ 否
（3）作業開始時に、地山の点検を行っているか　□ 適　□ 否
（4）土止め支保工を設置しているか　□ 適　□ 否

7　建設機械、クレーン災害防止対策の状況

（1）作業指揮者・誘導員等を配置しているか　□ 適　□ 否
（2）適切な合図を定め、合図を励行しているか　□ 適　□ 否
（3）移動式クレーンのアウトリガーの張り出し・位置は適切か　□ 適　□ 否
（4）建設機械の危険な用途外使用を実施しているか　□ 適　□ 否
（5）機械の始業前・月例点検を実施しているか　□ 適　□ 否
（6）特定自主検査を実施しているか　□ 適　□ 否

8　交通労働災害防止対策の状況

（1）「交通労働災害防止のためのガイドライン」に沿った取組みをしているか
　　また、自動車運転中の携帯電話の使用を禁止しているか　□ 適　□ 否

9　有害業務の管理状況

（1）粉じん傷害防止対策は適正か　□ 適　□ 否
（2）有機溶剤による健康障害防止対策は適正か　□ 適　□ 否
（3）酸欠・硫化水素・一酸化炭素による健康障害防止対策は適正か　□ 適　□ 否
（4）振動障害防止対策は適正か　□ 適　□ 否
（5）各種健康診断の実施と事後措置は適正か　□ 適　□ 否
（6）快適職場づくりを行っているか　□ 適　□ 否
（7）保護具の使用は適切か　□ 適　□ 否

10　安全衛生意識の高揚について

（1）安全衛生旗等を掲揚しているか　□ 適　□ 否
（2）ポスター、標語等を掲示しているか　□ 適　□ 否
（3）管理者等の安全衛生パトロールは実施されているか　□ 適　□ 否
（4）日頃の職場活動では
　　イ　４Ｓ（整理・整頓・清潔・清掃）活動を行っているか　□ 適　□ 否
　　ロ　安全施工サイクル活動（安全ミーティング、朝礼、ＫＹ活動等）を行っているか　□ 適　□ 否
　　ハ　安全衛生改善提案制度はあるか　□ 適　□ 否

11　災害調査について

（1）労働災害、事故、ヒヤリ・ハット事例が発生した場合、原因を調べているか　□ 適　□ 否
（2）調査の結果、再発防止対策を講じているか　□ 適　□ 否

－　ご不明な点などについては、最寄りの労働基準監督署にお問合せください。　－

５.事故発生時の本局等への連絡体制について

平成　　年　　月　　日

中部地方整備局長殿

事務所名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

事　故　速　報

<table>
<tr><td colspan="2">工　事　名</td><td colspan="6">平成　　年度</td></tr>
<tr><td colspan="2">事故発生日時</td><td colspan="4">平成　　年　　月　　日（　）　　時　　分</td><td>天候</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">事故発生場所</td><td colspan="6"></td></tr>
<tr><td colspan="2">工　　期</td><td colspan="3">自　平成　　年　　月　　日
至　平成　　年　　月　　日</td><td>請負金額</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">請負者の名称</td><td colspan="3" rowspan="2"></td><td>下請負人の名称</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>二次下請負人の名称</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">請負者の住所</td><td colspan="3"></td><td>三次下請負人の名称</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td rowspan="5">事故の内容</td><td rowspan="4">人身事故</td><td>氏　　名</td><td>年齢</td><td>性別</td><td>職　種</td><td colspan="2">被　害　の　程　度</td><td>備考（業者名等）</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td colspan="2"></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td colspan="2"></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td colspan="2"></td><td></td></tr>
<tr><td>物損事故</td><td colspan="7"></td></tr>
<tr><td>事故の概略</td><td colspan="8"></td></tr>
<tr><td rowspan="2">備考</td><td colspan="8"></td></tr>
<tr><td>予定価格</td><td></td><td>落札価格</td><td></td><td>落札率</td><td colspan="3"></td></tr>
</table>

別紙様式２

国部整　第　　号
平成　年　月　日

局長　殿

事　務　所　長

事 故 発 生 報 告 書

下記のとおり事故が発生したので報告する。

記

１．事故発生の日時　平成　　年　　月　　日　　時　　分頃
２．事故発生の場所
３．事故発生の工事名
４．請負金額
５．工　　期
６．請負業者名
７．事故の概要
８．被災の状況
９．事故発生後の応急措置
１０．事務所長の所見
１１．関係機関（労働基準監督署、警察署）の所見
１２．その他

記入要領

２について現場見取図を添付すること。
６について下請が関係する事故の場合、元請と下請の両者を併記すること。この場合においては、下請業者の代表者名、住所及び建設業の許可番号を明記すること。
７について事故の原因、現場の状況等できるだけ詳細に記入すること。
現地事故調査委員会の「事故発生状況及び原因調査報告書（写）」を添付すること。
８について数量的に表わすことができるものは、数量表示も併記すること。
９について応急措置をとった場合はその事実を記入すること。
１０について事務所長の見解は必ず記入すること。
１１について労働基準監督署及び警察署の所見を判明できる範囲で記入すること。
１２について新聞報道された場合は、その切抜きを添付すること。

別紙様式　5

平成　　年　　月　　日

事故調査委員会委員長　殿

○○事務所
現地事故調査委員会委員長　印

事 故 発 生 状 況 及 び 原 因 調 査 報 告 書

下記のとおり報告する。

記

1．工事名
2．請負者名
3．工事場所
4．事故発生日時　平成　年　月　日（　）　時　分　天候

1．事 故 発 生 状 況	
2．原 因 の 究 明	
3．改 善 対 策	
4．事故当事者の意見	